

みずほCustomer Desk Report 2021/07/14号(As of 2021/07/13)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.40
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	110.33	1.1864	130.87	1.3894	0.7479
SYD-NY High	110.65	1.1875	131.08	1.3905	0.7503
SYD-NY Low	110.21	1.1772	130.22	1.3800	0.7427
NY 5:00 PM	110.64	1.1777	130.31	1.3814	0.7444

NY DOW	34,888.79	▲ 107.39	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	14,677.65	▲ 55.59	日本10年債	0.0200	▲1.00bp
S&P	4,369.21	▲ 15.42	米国2年債	0.2538	2.81bp
日経平均	28,718.24	149.22	米国5年債	0.8444	5.06bp
TOPIX	1,967.64	14.31	米国10年債	1.4175	5.05bp
シカゴ日経先物	28,570.00	▲ 105.00	独10年債	-0.3005	0.20bp
ロンドンFT	7,124.72	▲ 0.70	英10年債	0.6310	▲1.70bp
DAX	15,789.64	▲ 0.87	豪10年債	1.3360	1.00bp
ハンセン指数	27,963.41	448.17	USDJPY 1M Vol	5.20	▲0.08%
上海総合	3,566.52	18.69	USDJPY 3M Vol	5.50	▲0.03%
NY金	1,809.90	4.00	USDJPY 6M Vol	5.83	0.03%
WTI	75.25	1.15	USDJPY 1M 25RR	-0.30	Yen Call Over
CRB指数	214.118	1.41	EURJPY 3M Vol	5.55	0.02%
ドルインデックス	92.75	0.49	EURJPY 6M Vol	5.78	▲0.04%

東京	東京時間のドル円は110.33レベルでオープン。110円台前半での底堅さを感じる値動きとはなったものの、米国時間に米CPIの発表を控えた様子見ムードもあってか、総じて方向感のない推移。株式市場の堅調推移等を背景に一時110.44まで上昇する場面も見られたが、それ以上上値を追う展開とはならず。狭いレンジ内での上下動が続き、結局110.37レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.37レベルでオープン。米6月CPIの発表を控え小動き。米長期金利の低下やクロス円の下落につれドル円はじりじりと値を下げ110.21まで売られ、110.22レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は米6月CPI結果発表を控え狭いレンジでの推移が続き、110.22レベルでNYオープン。注目の米CPI(前月比)ヘッドラインは、食料品や輸送費が前月から大きく上昇していることが寄与し0.9%増と予想0.5%を上回り、除食品・エネルギーも0.9%増と予想0.4%を上回り、インフレ懸念からドル買いが強まり110.55まで上昇する。その後は一旦上昇した米金利が上昇幅を縮小させる展開に110.29まで反落するが、午後に発表された米30年債入札で応札倍率は過去6回の追加発行の平均値を下回ったことから、債券市場で売りが持ち込まれ金利が上昇する展開に110.65まで戻す。終盤に掛けては高値圏での推移が続き、格付け大手が米国の格付けをトリプルAに、見通しもネガティブに据え置いたが為替市場の反応は限定的となり110.64レベルでクロスした。一方、海外市場で米CPI結果発表を控え狭いレンジでの推移が続いたユーロドルは、1.1840レベルでNYオープン。朝方は米CPI結果を受けたドル買いに1.1792まで下落する。その後一旦ドル買いが後退したことから1.1831まで戻すが、午後になると米30年債入札結果を受け再びドル買いが持ち込まれたことからユーロドルは1.1772まで反落し、1.1777レベルでクロスした。

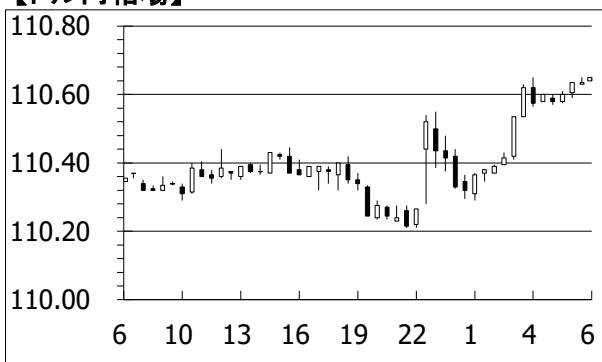
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月13日	12:00	中 貿易収支	6月 \$51.53b	\$44.75b
	12:00	中 輸出/輸入(前年比)	6月 32.2%/36.7%	23.0%/29.5%
	15:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	6月 0.4%/2.3%	0.4%/2.3%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	6月 0.9%/5.4%	0.5%/4.9%

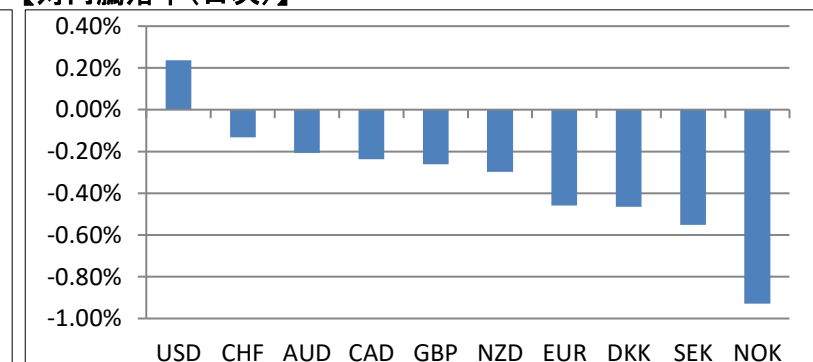
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月14日	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	5月 -	-5.9%/22%
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	6月 0.2%/2.2%	0.6%/2.1%
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	5月 -0.3%	0.8%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	6月 0.6%/6.7%	0.8%/6.6%
7月15日	01:00	米 パウエルFRB議長 議会証言	-	-
	02:30	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	03:00	米 ベージュブック	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.90-110.90	1.1720-1.1820	129.80-130.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は米時間の小幅に上昇。米国時間に米6月CPIの発表を控える中で、東京・欧州時間は110円台前半での動意薄の展開となった。CPI(前月比)は+0.9%増(予想+0.5%増)と市場予想を大きく上回る結果。インフレ懸念からドル買いが強まり、110円台半ばまで上昇。一旦、110円台前半に軟化する場面も見られたが、米30年債入札が低調だったことで米金利が上昇する中で110.65の高値を付けて、同水準で取引を終えている。本日のドル円は110円台半ばでのみ合いを予想。本日はベージュブックの発表があるが、相場感応度が比較的低いイベントという認識。日銀金融政策決定会合を控えているため、動意に乏しい展開になるのでは。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		12	9